

週報①

広島市医師会臨床検査センター受託分 感染性胃腸炎検出状況(腸管病原菌含)

検出菌 ウイルス	2019年												2020年																	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月 ~7日	6月 ~14日	6月 ~21日	6月 ~28日	7月 ~5日	7月 ~12日	7月 ~19日	7月 ~26日	8月 ~2日	8月 ~9日	8月 ~16日	8月 ~23日	8月 ~30日
カンピロバクター	56	46	78	65	87	128	102	107	157	62	49	91	42	46	55	54	92	37	49	43	48	62	91	60	28	55	28	26	46 (50)	30
病原性大腸菌	85	81	77	69	51	59	51	37	85	46	41	39	22	34	39	30	24	13	19	18	13	13	11	14	22	11	26	7	21 (22)	10
腸管出血性大腸菌	0	0	0	0	0	0	0	1	3	3	0	0	1	0	0	0	1	0	2	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0
サルモネラ	5	3	11	6	3	11	5	12	18	9	13	13	4	1	2	4	10	1	2	2	2	1	3	2	8	11	4	3	6	5
黄色ブドウ球菌 MSSA	10	9	12	13	14	24	11	17	15	8	10	26	6	20	11	3	9	2	5	4	4	3	4	2	6	4	3	5	4	4
黄色ブドウ球菌 MRSA	22	16	22	14	11	12	18	12	15	10	10	10	10	11	17	8	14	3	3	5	3	4	0	6	1	1	8	2	2	4
腸炎ヒブリオ	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	1	0	0	3	1	2	4	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロタウイルス	2	3	2	9	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アデノウイルス	0	0	1	0	1	3	2	1	0	1	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ノロウイルス	23	23	11	11	2	5	0	1	1	0	6	19	10	14	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

* ()は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。

週報②

広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC) 感染症週報

令和2年第35週(8月24日~8月30日)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	7	結核	7		1	1	1	2		2
三類	2	腸管出血性大腸菌感染症	2	1		1				
四類	4	日本紅斑熱	3			2		1		
		レジオネラ症	1	1						
五類全数	6	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	2					2		
		急性脳炎	1					1		
		梅毒	2					1	1	
		播種性クリプトコッカス症	1							1
指定	7	新型コロナウイルス感染症	7		1			5		1

注) 西部…大竹市, 廿日市市, 府中市, 海田町, 熊野町, 坂町, 安芸高田市, 安芸太田町, 北広島市, 江田島市
西部東…竹原市, 東広島市, 大崎上島町
東部…三原市, 尾道市, 世羅町, 府中市, 神石高原町
北部…三次市, 庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

新型コロナウイルス感染症

第35週(8月24日～8月30日)に5件の報告がありました。引き続き、毎日の健康管理に注意し、身体的距離の確保、咳エチケット、手洗いの励行、「3密」を避けるなどの、感染予防、拡大防止対策を徹底しましょう。また、接触確認アプリをインストールして、自分や大切な人をまもりましょう。

■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間) (注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間) (注)	発生記号	増減		
												急増減	増減	
小児科	インフルエンザ	-	-	0.16		小児科	流行性耳下腺炎	-	-	0.44		急増減	↑	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
小児科	咽頭結膜熱	6	0.25	0.54		眼科	RSウイルス感染症	-	-	2.29		増減	↔	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16	0.67	1.29	↑		急性出血性結膜炎	-	-	0.08		微増減	↔	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
	感染性胃腸炎	53	2.21	4.24	↔	流行性角結膜炎	-	-	1.13		横ばい	↔	ほとんど増減なし	
	水痘	1	0.04	0.28		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-				
	手足口病	3	0.13	2.12			無菌性髄膜炎	-	-	0.03				
	伝染性紅斑	-	-	0.33			マイコプラズマ肺炎	-	-	0.26				
	突発性発しん	8	0.33	0.46			クラミジア肺炎(オウム嚔を除く)	-	-	-				
	ヘルパンギーナ	3	0.13	0.93			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	0.03				

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注)過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況(新型コロナウイルス感染症を除く)

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	91	男性(80歳代)、女性(80歳代)
4	日本紅斑熱	1	2	男性(60歳代)
5	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	10	男性(80歳代)、女性(90歳代)
5	急性脳炎	1	6	男性(10歳未満)
5	梅毒	1	41	女性(10歳代)

■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
その他の消化器疾患	腹痛	2	男	2020/06/04	糞便	アデノウイルス31型
その他の疾患	発熱(38.5℃) 鼻炎	0	女	2020/06/29	咽頭拭い液	ライノウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載